

イー・ガーディアングループ【EGテストングサービス株式会社】**ウェブアクセシビリティの国際基準「WCAG2.1」「WCAG2.2」に対応
～Web アクセシビリティ診断をアップデートし、バリアフリーな Web サイト構築に貢献～**

イー・ガーディアン株式会社 (<https://www.e-guardian.co.jp/> 東京都港区 代表取締役社長：高谷 康久 以下、「イー・ガーディアン」)のグループ会社である EG テスティングサービス株式会社 (<https://www.eg-testing.co.jp/> 東京都豊島区 代表取締役：宮坂 誠 以下、「EG テスティングサービス」)は、2025 年 5 月 28 日 (水) に「Web アクセシビリティ診断」をアップデートし、ウェブアクセシビリティの世界基準である「WCAG2.1」「WCAG2.2」への対応を開始したことをお知らせいたします。



イー・ガーディアングループは、安心・安全なインターネット環境の実現に向け、ネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一通貫で提供しております。特に、EG テスティングサービスは、ゲーム・Web サイト・モバイルアプリ等のソフトウェアやハードウェアのテスト（第三者検証）、デバッグ業務を提供しております。

2024 年 4 月に施行された障害者差別解消法により、政府公共機関のみならず民間・一般の事業者も、合理的配慮の提供が義務化されました。EG テスティングサービスでは、その法施行に先んじて 2021 年から「Web アクセシビリティ診断」を提供開始し、バリアフリーな Web サイトの制作をサポートしてまいりました。

障害者差別解消法は、「WCAG2.0」を基準に策定された「JIS X 8341-3」をガイドラインとしておりますが、「WCAG」はその後「WCAG 2.1」（2018 年）、そして最新の「WCAG 2.2」（2023 年）と改訂されています。これらの新しいバージョンでは、特に認知または学習障害のある利用者、ロービジョンの利用者、モバイル機器からの利用者に対する要件が追加・強化されています。現在、日本でも「JIS X 8341-3」のさらなる改正に向けて準備が進められており、将来的には「WCAG 2.2」に準拠した内容になることが想定されています。

このような状況を受け、EG テスティングサービスでは、全ての人がより使いやすい Web サイトの構築を支援するために、「Web アクセシビリティ診断」をアップデートし、国際基準である「WCAG2.1」「WCAG2.2」への対応を他社に先駆けて開始する運びとなりました。

【WCAG 2.1・WCAG2.2 への対応：ウェブサイト「みんなにとって」より使いやすく】

Web アクセシビリティの国際的な基準である WCAG 2.1 と WCAG2.2 への対応は、障がいの有無や年齢、利用環境にかかわらず、「みんなにとって」より使いやすい Web サイトを目指すための取り組みの一つです。

これにより、パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットなど多様なデバイスでの利便性を高め、視覚に制約のある方、手や指の操作が難しい方、色の見え方が異なる方、あるいは認知面に特性のある方など、様々な状況のユーザーが情報へアクセスしやすくなり、提供されるサービスをスムーズにご利用いただけるようになります。

みんなが使いやすい！ WCAG 2.1	さらに使いやすい！ WCAG 2.2
【スマホをもっと快適に】 ・指でのタップやスワイプ、小さなボタンの押下がしやすい。 ・スマホの向きを変えても情報が見やすく操作しやすい。	【ウェブサイトの移動がスムーズに】 ・今どこを見ているかが、より分かりやすい。 ・困ったときに、いつでも同じ場所でヘルプを見つけられる。
【目の不自由な方にも分かりやすく】 ・文字だけでなく、グラフやアイコンなども見分けやすく、情報が伝わりやすい。 ・行と行の間が広がり、文字が読みやすい。	【色々な操作方法に対応】 ・ドラッグ&ドロップ操作も、キーボードなどでもできる。 ・小さな画面でも、ボタン押下などがしやすい。
【操作に困っている方をサポート】 ・マウスが使いにくい人も、キーボードで全ての操作が可能。 ・うっかり操作ミスをしたも、元に戻せる仕組みがある。 ・入力フォームで、何を記入すれば良いかが分かりやすい。 ・時間制限があるコンテンツでも、ゆっくり操作できる。	【入力の手間を削減】 ・一度入力した情報を再利用でき、繰り返しの入力が不要。 ・画像認証が難しい人でも、別の方法で本人確認が可能。

WCAG 2.1 と WCAG2.2 に対応することで多様化するユーザーのニーズに応えることが可能となり、Web サイトの品質が向上するだけでなく、企業のイメージ向上にも繋がることが期待されます。

今後も、イー・ガーディアングループは、専門性と質の高いサービスを提供し、ミッションである「We Guard All」の実現に向け、人々の生活をより便利に、豊かにするサービス・製品の開発に尽力して参ります。

【「Web アクセシビリティ診断」について】

詳細 URL : <https://eg-testing.co.jp/services/accessibility/>

■特徴

一気通貫の トータルサービス

- ・アクセシビリティ基準の策定から診断、修正提案、改修まで対応可能。
- ・診断内容はカスタマイズ可能。

豊富な オプションサービス

- ・診断のみ、修正確認のみといった個別サービスとしても提供可能。
- ・機能テスト、ユーザビリティテスト、セキュリティ診断などのオプションサービスも提供可能。

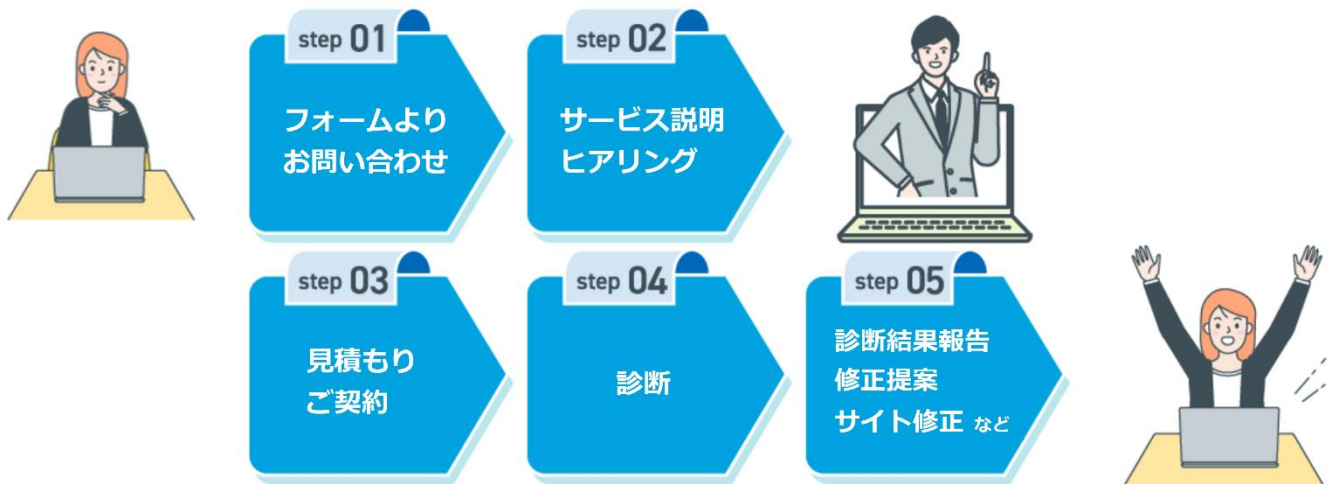
スピードと品質

- ・汎用の診断ツールと、自社で独自に開発したアクセシビリティ診断ツールを組み合わせ、効率的な診断を実施。
- ・「Webアクセシビリティ診断士」による目視確認を行い品質を担保。

誰でも理解できる 報告書

- ・WebアクセシビリティやWeb制作の知見が無くても理解できるよう、分かりやすさを重視した報告書を作成。

■サービスの流れ



【イー・ガーディアングループ 概要】

1998 年設立。2016 年に東証一部上場。2022 年に東証プライム市場へ移行。イー・ガーディアンはネットパトロール、カスタマーサポート、デバッグ、脆弱性診断などネットセキュリティに関わるサービスを一通貫で提供する総合ネットセキュリティ企業です。センターは、提携先を含めてグループで国内 8 都市海外 3 都市 19 拠点の業界最大級の体制を誇ります。昨今は Fintech・IoT 業界への参入や RPA 開発による働き方改革への寄与など、時代を捉えるサービス開発に従事し、インターネットの安心・安全を守っております。

■EG テスティングサービス株式会社 会社概要

代表者 : 代表取締役 宮坂 誠
 所在地 : 東京都豊島区西池袋 5 丁目 14-8
 設立 : 2014 年 10 月 1 日
 資本金 : 2,500 万円 (2025 年 3 月末日現在)
 業務内容 : ソフトウェア及びハードウェアのデバッグ業務
 URL : <https://www.eg-testing.co.jp/>

■イー・ガーディアン株式会社 会社概要

代表者 : 代表取締役社長 高谷 康久
 所在地 : 東京都港区虎ノ門 1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F
 設立 : 1998 年 5 月
 資本金 : 1,967 百万円(2025 年 3 月末日現在)
 業務内容 : ブログ・SNS・掲示板企画コンサルティング/リアルタイム投稿監視業務/ユーザーサポート業務/
 オンラインゲームカスタマーサポート業務/コンプライアンス対策・風評・トレンド調査業務/
 コミュニティサイト企画・サイト運営代行業務・広告審査代行サービス業務/人材派遣業務
 URL : <https://www.e-guardian.co.jp/>